

次期「岩手県循環型社会形成推進計画」における指標及び目標値（案）

	指標名	関連 施策 ※1	現行計画			次期計画（案）		目標値設定の考え方	備考
			単位	H30実績	R7目標	R6実績	R12目標		
一般廃棄物	リサイクル率	1・2	%	18.2	23.0	⑤16.4	⑪27.0	R5 において、東北 1 位であるものの全国平均(19.5%)を下回っていることから、普及啓発活動等に取り組み、国の環境基本計画で設定する目標値 27.0% (R12) の水準を目指すもの。	環境基本計画（R3～R12）における総合的指標
	エコショップいわて認定店等による店頭資源回収量	1	トン	1,475	2,200	⑤1,713	2,400	上記リサイクル率（量）は、店頭資源回収量を含まないことから、県民のライフスタイルの変革を促す指標として設定し、エコショップ認定制度の啓発とともに、年間 100 トン程度の増加を目指すもの。	環境基本計画（R3～R12）における施策推進指標
	県民一人 1 日当たり家庭系ごみ排出量	1・2	g	506	465	⑤497	⑪478	廃棄物処理基本方針（R7.2 環境省）における目標値 478g(R12)を目指すもの。	いわて県民計画（2019～2028）第 1 期政策推進プラン（2023～2026）における幸福関連指標
	県民一人 1 日当たり事業系ごみ排出量	1・2	g	295	271	⑤270	⑪260	県民一人 1 日当たり家庭系ごみ排出量と同様の削減率を目指すもの。	
	最終処分量	1・2	千トン	41.3	35.8	⑤34.8	⑪33.0	廃棄物処理基本方針(R7.2 環境省)における削減率(R12 において R4 比 10%減) と同水準の削減をするもの。	いわて県民計画（2019～2028）第 2 期政策推進プラン（2023～2026）における幸福関連指標
産業廃棄物	再生利用率	1・2	%	60.6	60.6	⑤55.7	⑪60.6	関連施策の展開により現状値から概ね 5%の増加（平成 30 年度：60.6%）を目指す。	環境基本計画（R3～R12）における総合的指標
	産業廃棄物排出量	1・2	千トン	2,683	2,400	⑤2,205	⑪2,200	廃棄物処理基本方針（R7.2 環境省）における目標（R12 において R4 比 1%増に抑制）を踏まえ、R5 の水準の維持を目指すもの。	
	最終処分量	1・2	千トン	99	83	⑤79	⑪76	廃棄物処理基本方針（R7.2 環境省）における目標（R12 において R4 比 10%削減）と同水準の削減をするもの。	
	自県内処理率	2・3	%	94.1	97.5	⑤94.5	⑪97.5	特別管理産業廃棄物等の県外処理を要する廃棄物もある実態を考慮し、東日本大震災以降のピーク時の自県内処理率（平成 25 年度：97.1%）との目標値とするもの。	
適正処理	適正処理率	3	%	99.6	100	99.8	100	産業廃棄物適正処理指導員による立入検査など、監視・指導体制の充実・強化等により適正処理事案の割合 100%を目指すもの。	いわて県民計画（2019～2028）第 2 期政策推進プラン（2023～2026）における具体的施策推進指標
資源循環	<参考指標> 入口側の循環利用率	1	%	18.0	18.5	23.0	⑪23.0	循環型社会形成推進基本計画（R6.8 環境省）における目標値 19.0%（2030（R12））を踏まえ、国の目標値を上回る水準の維持を目指すもの。	総物質投入量に占める循環利用量の割合

※1：施策の展開方向における関連施策（1：ライフサイクル全体での徹底的な資源循環の推進、2：災害に強く持続可能な廃棄物処理体制の確保、3：廃棄物の適正処理の推進）